

瀬戸毘沙門天

第二十五回

夏祭り

七月二十六日(土)

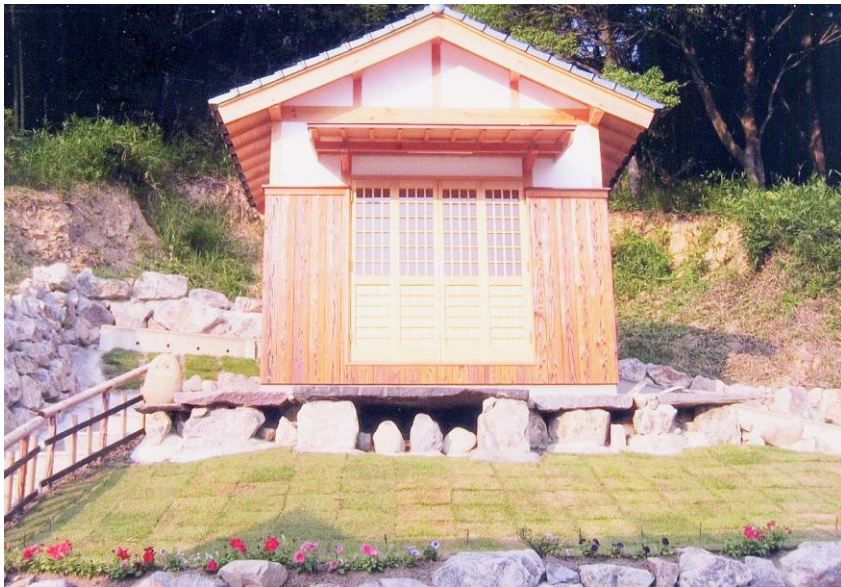
夏祭りが近づきました。今年第二十五回。長島病院設立二十六周年を迎えました。毘沙門天王様と一緒に歩んできました。本当にお陰で皆様方のお役立させていただきました。本当にありがたいことです。感謝の気持ちを心こめて仕えたいと願っています。



29号

平成20年7月
瀬戸毘沙門天王

阿弥陀堂が完成
しました



毎年十月第一日曜日に、長島病院で亡くなられた方々の追善法要をさせていただいています。阿弥陀堂に阿弥陀如来様をおまつりして毎日奉れるところとして建立しました。先祖・親があつて現在の自分があることに感謝していききたいと願っています。恩に報いることが大切だと思います。

ぎらめく1000人の

岡山演歌まつり

八月十七日(日) ホテルオオクラ岡山で
入場料五千元(お弁当付) 午後十二時より

道州制になった時、州都は「岡山」。それが我々の願いです。

吉備文化の流れで吉備真備・和氣清麻呂宗教界では法然栄西 江戸末期には黒住教・金光教など精神文化は他の地区より抜け出ている。医学校が出来たのも中四国で岡山がはじめてでした。医者をめざして九州より石井十次先生が来られ、その後福祉の父と呼ばれる功績を残されました。カラオケボックスも日本で始めて岡山から生まれ、瞬間に全国に広がりました。「カラオケ」は世界に通じる言葉になりました。演歌・カラオケは大衆文化として脈々と現代に生きています。演歌の心を大切に岡山文化を育てたい。今回ステージで歌う人は車椅子の人など弱者を優先したいと思います。現在岡山を中心に活動している古城章・青井昭子・戸村日登味・竹川由里子。佐藤力ロータの歌の競演は心打つものがあると思います。皆で仲良く助け合う岡山にしようではありませんか。

チケットはおひさままで販売しています。
特別顧問として応援していただいている代議士は
逢沢一郎・萩原誠司・阿部俊子・橋本岳・加藤勝信・
村田吉隆の諸先生方です。そして県内の各メディアの後援を
いただきました。

時は見えない。昨日の時は反省・感謝。

明日の時は我が心にあり。